

一般社団法人

AMENITY CREATIVE SUPPORT CENTER

— AMENITY CSC — へのお誘い

アメニティ2000協会（以後当協会という）は、西暦2000年に「確実な明日を築くため、自然や歴史的財産の環境を守り育てていく、やさしい文化の創造」を目指して創立し、ナショナル・トラスト運動による保存を主たる事業目的として活動してきました。

当協会創立20周年記念事業として、重要施策の一つである事業基盤を強化していく体制づくりのため新しいビジョンに基づく事業の開発・推進をしていくことにしました。そのため、

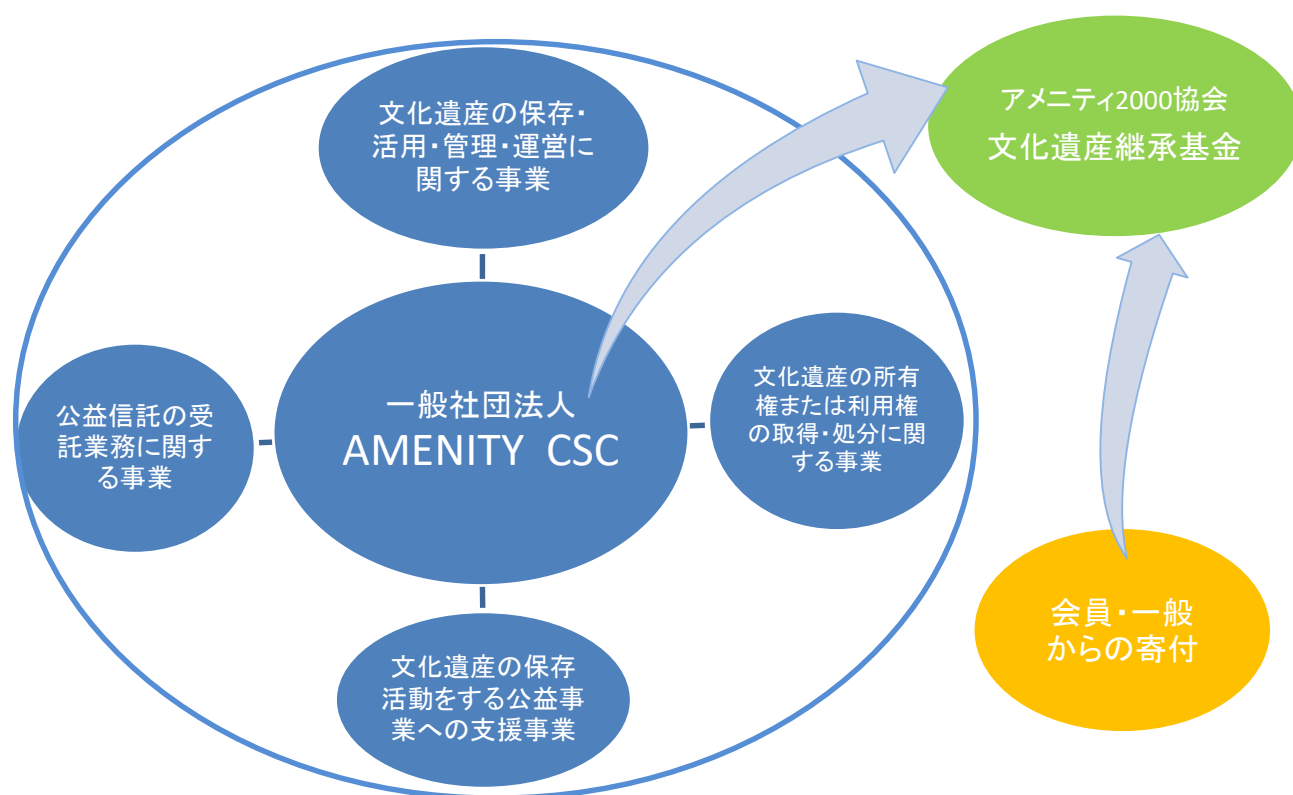
《文化遺産の保存・創生のための技術・管理・運営手法の開発・推進》

《当協会の事業拡大につながる周辺業務の開発・推進》

を事業目的とした「AMENITY CREATIVE SUPPORT CENTER

通称 — AMENITY CSC —」を設立するものです。

アメニティ2000協会



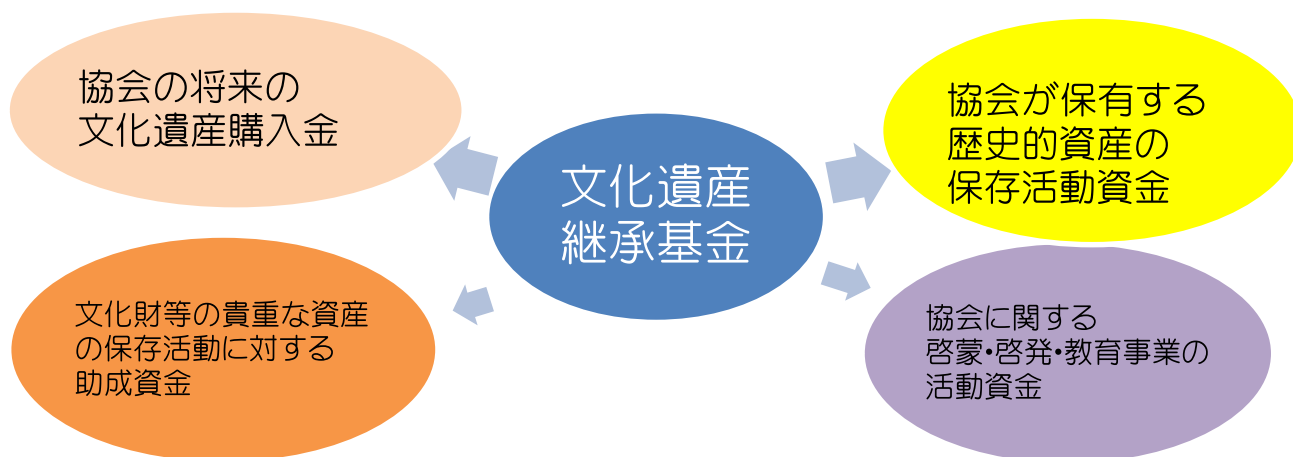
皆さんの手でAMENITY CSCを育てていきましょう。
ご入会の手続きについては裏面をごらんください

連絡先 アメニティ2000協会内 新規事業企画委員会
〒662-0833 西宮市北昭和町3-20
TEL・FAX 0798-65-4303 Email soshisha@f6.dion.ne.jp

アメニティ2000協会 文化遺産継承基金とは

私たちの活動は、文化遺産を次世代に引き継ぐためには今何ができるかを、理念と行動の原点にしてきました。これからさらに潜在能力を高め、より一層の社会的な貢献を果たすことのできる器となるため、認定特定非営利活動法人となりましたのを契機に、「文化遺産継承基金」を創設しています。

この基金は、文化遺産のための新たな展望と処方方を推進していく目的で、下記の4つの活動を柱とした当協会の事業資金に活用しております。



★文化遺産継承基金により実現した成果

○旧小寺山荘(現ヴォーリス六甲山荘) ヴォーリスの山荘建築の貴重な建物を守るために、ナショナル・トラスト方式で当協会が2008年に購入、その後の建物の補修もほとんど会員の手で行い、一般公開、講演会等山荘を生かす活動を続けています。

○ヴォーリス六甲山荘の屋根の葺替 国登録文化財であるヴォーリス六甲山荘の保存活動の一環として長年の懸案であった老朽化してきたスレート葺屋根の全面吹替と煙突の補修が完了しました。

○ヴォーリス記念・きょうだいの森 ヴォーリス六甲山荘の隣地を、2018年に第二プロパティとして購入しました。この敷地には、小寺池跡と旧道跡の石垣が存在し、これらを「文化財と自然・遺産の共生」を掲げ、小寺池を復活させ、旧道の石垣を背景とする広場に整備して、2020年創立20周年事業として公開しました。

○室谷邸記念館 阪神間でも有数の邸宅として評価の高かったヴォーリス建築の室谷邸が2007年に解体されました。その門廊部分を利用して、ヴォーリス記念・きょうだいの森に自然公園法の施設である休憩所を建設、2021年度より公開しています。

AMENITY CSC の入会金および会費

入会金	正会員	2,000円 (ただしアメニティ2000協会会員は免除)
年会費	正会員	10,000円 (ただしアメニティ2000協会会員は5,000円)
	賛助会員	ー□5,000円

ご入会お申込みはゆうちょ銀行の振込用紙に「AMENITY CSC入会」と明記し、下記の口座にお振込みください。

振込先 ゆうちょ銀行振替口座 00960-4-212975 名義 清水順子
なおこの振込書は入会申込書となりますので、ご住所、お電話、メールアドレスもご記入をお願いいたします。